

2018（平成30）年度 事業計画

社会福祉法人 山鳩会
ひなたの道 生活介護

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）中期目標（平成29年度～平成31年度）

地域で豊かに生きていくために

- ・ 日常生活動作（ADL）向上を軸に個々のニーズに沿った合理的配慮をしていく。
- ・ 健康で文化的活動を中心に行う生活介護サービス事業としていく。
- ・ 地域活動に積極的に参加し施設理解に繋げる活動をしていく。

（3）基本方針

①利用者の人間としての尊厳を守り自己決定を基本とした支援を行う。

②日常生活動作向上をめざし、利用者一人ひとりに、より細やかな配慮をしていく。

③年齢や性別を意識した検診を実施し、早期発見・早期治療の契機として地域生活を少しでも長く楽しめるようにする。

④利用者の意欲や障害特性に応じた活動プログラムを提供し、日中活動を充実する。

⑤地域の中で利用者の理解者を増やし、ともに活動できる場を提供していく。

2. 施設概要

（1）施設種別	指定障害福祉サービス事業（生活介護）
（2）利用定員	40名（現利用者数30名）
（3）開所年月	平成28年10月1日
（4）施設規模	敷地面積 982.38㎡ 延床面積 996.24㎡

建物構造 鉄筋コンクリート造（地上3階地下0階建て）
 賃貸区分 （土地）賃貸 （建物）所有

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	5名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名（就労B型と兼任）
支援員（非常勤職員）	10名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	1名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	18名

(2) 嘱託

医師（4回／年）	1名
看護師	0名
理学療法士（1回／月）	1名
作業療法士（3回／月）	1名
合 計	3名

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1	2	3	4	未定	合 計
愛の手帳	1名	26名	3名	0名	0名	30名
身障手帳	1名	3名	0名	0名	0名	4名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名	0名

※身障手帳・精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成 (平均年齢歳31.9歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	3名	11名	5名	5名	1名	0名	25名
女	1名	1名	1名	2名	0名	0名	5名
合計	4名	12名	6名	7名	1名	0名	30名

最低年齢 男…18歳 女…19歳 最高年齢 男…53歳 女…46歳

平均年齢 男…31.3歳 女…35歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	荒川区	港区	杉並区	東大和市	
19名	2名	1名	1名	1名	
小平市	小金井市	国分寺市	越谷市	戸田市	合計
2名	1名	1名	1名	1名	30名

(4) 障害程度区分

区分	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	0名	1名	12名	10名	5名	2名	30名

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:00~10:00	①②便送迎、
10:00~10:30	着替え等 朝礼、日課の確認
10:30~12:00	日課(1.5時間)
12:00~13:30	昼食・歯磨き・昼休み
13:30~15:00	日課(1.5時間)
15:00~15:30	お茶・着替え・終礼
15:30~17:00	①②便送迎

(2) 土曜日

8:00~10:00	①②便送迎
10:00~10:30	着替え等 朝礼、日課の確認
10:30~11:30	日課(1時間)
11:30~12:50	昼食・歯磨き・着替え・終礼
12:50~14:30	①②便送迎

6. 重点目標

(1) 日常生活動作維持・向上のための支援の充実

- ①日常生活動作（ADL）向上を軸に個々のニーズに沿った支援をしていく。
- ②ストレッチ・ウォーキング等運動プログラムを行う。

(2) 健康・衛生

- ①一般健康診断の他、歯科検診・婦人科検診等を行い、必要に応じて通院に繋げる。
- ②健康相談（嘱託医）場面を活用し必要な助言を受け、家庭と連携し健康管理に努める。
- ③自分の歯でいつまでも好きなものが食べられるよう、家庭と連携のとれた継続的な口腔衛生支援に努める。
- ④身だしなみを意識した支援を行う。

(3) 創作・作業活動

- ①紙すき・ちぎり絵・音楽・スヌーズレンなど、各自に合った教材等を工夫し、興味あるメニューの中から選択できる創作活動を提供する。
- ②B型事業と協力し受注作業等に参加する場を提供する。
- ③畑作業を取り入れ、野菜や花を育て収穫する楽しみを味わう体験の場を提供する。
- ④ゴミ拾いや地域古紙回収の機会を作り、障がい者理解を深めるために取り組む。

(4) 給食

- ①おいしく安全に食べられるよう、食べやすい治具を用意すると共に、個々の状態に合った提供の仕方で継続的に支援する。
- ②小人数グループで外食の機会を取り入れ、施設外での食事を楽しむ。またルールやマナーも身に付けられるようにする
- ③栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
					B1	B2	C
712Kcal	25 g	94.1 g	19 g	125 mg	0.4 mg	0.38 mg	0.4 mg

(5) 行事

	内 容
4月	春の遠足（保護者参加行事）
5月	廻田町いもほり参加
6月	夏の日帰り旅行
7月	
8月	暑気払い（B型合同） 夏期休暇
9月	廻田町運動会参加
10月	秋の遠足（保護者参加行事） 回田小運動会参加

11月	共催運動会（保護者参加行事）
12月	おたのしみ会（ボランティア参加） 冬期休暇
1月	成人を祝う会（保護者参加行事） 餅つき（B型合同）
2月	冬の日帰り旅行
3月	

7. 防災訓練

（1）防災

- ①災害時の利用者の安全確保のため防災計画に基づき月1回通常の防災訓練を行う。
- ②施設内の避難路を確保するために常に点検し、整理整頓する。
- ③市や地元自治会と協力体制をとり、相互支援が出来るよう備蓄品等整備する。

（2）事故防止

- ①安全に過ごすための環境作りの工夫に努め、点検・管理を行う。
- ②利用者の施設外への徘徊を未然に防ぐための対策を職員間で共有し、突発的な事態に対応できるようにする。

8. 地域との交流

- （1）日常の活動やウォーキングの際の挨拶など、日常的な関係を大切にする。
- （2）行事を通して地域との交流を図る。
- （3）ボランティアを随時受け入れ、施設や障がい者に対しての理解を得る。

9. 実習生の受け入れ

- （1）特別支援学校などより実習を受け入れて体験の場を提供する。
- （2）大学生等の実習を受け入れ、障がい福祉に理解ある人材を養成する一端を担う。

10. 父母会、親の会との連携

（1）父母会

- ①支援の充実を図るため、保護者と情報交換を密に行う。また保護者の思いを伺い、信頼される関係を築いていく
- ②事業所の活動内容への理解を深めるために隔月保護者会を行う。
- ③「ひなた便り」をより視覚化し、日常の活動状況を分り易く報告し、施設への理解・協力を努める。

（2）親の会

- ①共催行事などを通して相互に協力していく。

11. 職員研修

- （1）重度知的障がい者の支援に関する知識習得に努め、現場支援の充実につなげる。
- （2）法人全体のリスク PT・人権研修等の検討結果を生活介護で活かせるよう取り組む。
- （3）他施設の見学を積極的に行い、情報収集した結果を自施設の支援向上の参考にする。

12. 会議予定

種 目	回 数	内 容
ひなたの道合同職員会議	1回/月	B型事業所と合同の支援プログラム創り
職員会議	1回/月	事業計画実施状況全般等について
常勤会議	1回/月	常勤職員で課題等の検討
評価会議	2回/年	アセスメントの見直し
給食会議	1回/月	委託業者と献立、課題等の確認・検討
ケース会議	2回/月	利用者個々について
個別支援計画会議	2回/年	各ケースの支援計画について

13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、虐待防止、セクシャルハラスメント防止

(1) 苦情解決

- ①担当窓口及び第三者委員を設置し、対応にあたる。
- ②意思が伝わる関係を作り、丁寧に対応する。

(2) 個人情報保護

- ①情報の重要性を認識し、適切な保護に努める。

(3) 権利擁護・虐待防止・セクシャルハラスメント防止

- ①利用者の人権を守り、主体性を尊重出来るように意識的に取り組む。また担当窓口を設置し、丁寧に対応する。

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	高橋 竜太 (施設長)	042-399-2250
担当者	鈴木 脩太 (支援員)	同上
第三者委員	端山 幸子 (元社協職員)	同上

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	高橋 竜太 (施設長)	042-399-2250
担当者 (男性)	福島 卓 (支援員)	同上
担当者 (女性)	加藤 貴子 (支援員)	同上

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	高橋 竜太 (施設長)	042-399-2250
担当者	二宮 慎一郎 (支援員)	同上